

乗組み、昭和28年海上自衛隊に入り海上幕僚部、術科学校教育次長を経て本職に至る

1、海上自衛隊の使命はおそろしい潜水艦やオ2次大戦時に敷設された機雷を取りのぞき我々の生活を支えている物資を輸送する船舶の安全につとめる事にあります。

2、極東における海空軍の現状(40年末現在)

	海軍	空軍
アメリカ(極東)	50万トン	1000機
国府	13万トン	600機
韓国	6万トン	320機
ソ連(極東)	60万トン	2000機
中 共	20万トン	2300機
北 鮮	1.5万トン	500機
日 本	15万トン	229機

3、教育、訓練

各種の学校、教育専門の部隊があり、それぞれ専門の知識や技術を教育しています。幹部候補生学校(江田島)を卒業した新任の3尉に長期間の海上勤務に慣れさせるため、毎年遠洋航海を行なつて居り、隊員の外国での見聞を広めると共に、国際親善にも大きな役割を果たしています。

※ 「1968年の年次大会案内状をながめながら」

(ロータリーの友9月号抜粋)

海外旅行19の教訓 京都 西村大治郎

- 1、事前準備は出来る限り周到に
- 2、ホテルだけは快適であること
- 3、添乗員の資質をチェックせよ
- 4、写真は計画的にとること
- 5、買物の苦勞は沢山
- 6、忘れものは遠慮なく届けるにしかず
- 7、荷物はなるべく少く
- 8、両替に頭を使え
- 9、病気だけは絶対にせぬ様
- 10、同行者に学ぶ



The Weekly Report of Hakodate North R.C.

90号

例会場 函館拓銀ビル

68-11-15

第174回例会

例会日 毎週水曜日

函館ロータリークラブ

12.30~13.30

※ 司 会 侯野会長 ※ 斉 唱 手に手をつないで

※ ビジター 氏家四郎君(大船渡 漁業)

浜下改三君外12名(函館) 菅 泉君外7名(函館東)

※ 会長挨拶

- 1、岩塚会員がハワイより帰国しホノルルR、Cとバナナを交換して参りましたので回覧致します。
- 2、国際ロータリーオ58回年次大会参加記念誌が配布されてきましたので、御希望者は申し込みください。

※ 幹事報告

- 1、11月23日(木)は休会となりますので、函館R、Cでメーキャップの方を御注意ください。
- 2、次の例会日は軽食日となります。
- 3、インターアクト大会に青柳会員が出席致します。

※ ニコニコボックス

○御結婚記念 おめでとう御座居ます。

船矢会員(20年) 藤野会員(43年) 成田会員(20年)

○入会記念 二宮会員

※ 出席報告

- 1、本日の状況 会員数 36名 出席28名 欠席8名
- 2、前回確定率 97.22%
- 3、他クラブ状況 函館94.23% 函館東94.67%

△ △

※ 会員卓話 「ビールと心臓」 深瀬会員

我々人間は外界から水分、空気、光を吸収し、内部より栄養物を取つて血液を作り生命を保つて居り、その重大な役目をするのが心臓であります。よつて心臓を強くする事が健康で最も大切な事です。日本は脳の血管の病気が多く、アメリカでは冠動脈の病気が多いのですが、最近日本でも冠動脈の病気が増加して居ります。

冠動脈というのは、心臓を養う血管のことで、ちようど冠(かんむり)の様に、心臓の外側をぐるりと、とりまいて居る動脈です。この動脈が硬化すると

心臓を養うために送られてくる動脈血の量が少なくなります。動脈血の運んで来る物質の中で最も大切なものは酸素ですが、動脈硬化が起きて、その中を流れる血液の量が減ると、運ばれて来る酸素の量も、それに依りて減ってきますつまり心臓が酸素欠乏の状態になるのです。心臓が正しく活動するためには、充分な酸素が送られなければなりません。したがって、酸素欠乏の状態になると、心臓の活動が鈍り、狭心症と呼ばれている痛みが現われます。さらに欠乏状態が進行すると、心臓の筋肉の一部が壊死に陥り、心筋硬塞という状態となり、ついには心臓が全く活動しなくなり、死亡してしまいます。

心筋硬塞症は寒い時期の発生率が多い様です。寒い、つめたいものが心臓にどの様に影響があるかが問題となりますが、以前に郡部の歯科医さんが、日曜日に薪割り作業をして、つめたいジュースを飲んだところ、突然苦しみ一昼夜後に死亡しました。別段毒ジュースでもなく心筋硬塞症であつたのです。樽題のビールはどうかと言ひ事ですが、絶対とは言わないが、余りその例がない様です。左様申したところで、「心と体もあたたかく」身体に就いてはお互いに注意して暮したいものと存じます。

△ △  
国際ロータリー第350地区インターアクト年次大会

日時 昭和42年11月26日(日)  
場所 札幌市民会館

◎ インターアクトクラブはロータリークラブの  
一つの青年奉仕活動計画であります。

これらの青年が世界への窓を  
より広く開くため

—その御理解と御協力を賜りたい。

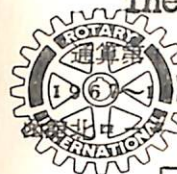
才350地区ガバナー 小畑信愛

△一週一言

インターアクト(Interact)

ロータリーの理想と同じ精神を以つて集る高校生のクラブである。1960年Thomas会長時代から特別委員会を設けその具体策を審議して来た結果1962年Laharry会長の時代にその実を結び実施されたものである。各ロータリークラブがスポンサーとなりその指導、協力の下に運営される。日本には141のクラブと4262名の会員がある。

The Weekly Report of Hakodate North R.C



91号  
38-11-22  
ニクラブ

第175回例会

例会場 函館拓銀ビル  
例会日 毎週水曜日  
12.30~13.30

本日のプログラム

「血液の話」 函館赤十字血液センター 浜西栄一氏

- 司会 俣野会長 斉唱 我等の生業
- ゲスト 川崎八重氏(函館市会議員)
- ビジター 高津政三君(浦河 沖合漁業)  
大鎌又一君外13名(函館) 島田敬君外9名(函館東)

会長挨拶

1. 急に寒くなつて参りましたので会員の皆さん、御体に気をつけてください。
2. 未続元会員より遠藤会員に便りがあり、現在サハラ砂漠で唯一の日本人として仕事に従事の由、好漢の御健闘を祈ります。

出席報告

1. 本日の状況 会員数36名 出席28名 欠席8名
2. 前回確定率 会員数36名 出席28名 欠席8名  
他クラブ出席8名 出席率100%
3. 他クラブ状況 未達

卓話 「今日の話」 川崎八重氏

業隠に「武士道とは死ぬことと見つけたり」とあるが、斯様な一片の語句で、整然と思想統一が出来得た世代とことなり、最近の如く雑然とした複雑な要素が織りこんで参りますと、単純に一辺倒の考え方は誠に困難で、私なぞは特に最近沈黙の時間が多くなりました。然しながら単に黙することが、社会の向上に寄与する訳でもないと自覚し、この複雑な世代のなかに社会性を持つ倫理感を求めて生きる事が肝要であると考えて居ります。

私は永年「更生婦人会」の会長を致して居ります。(欠席裁判で会長でした)この会は受刑者の更生について、多少役に立てばとの趣旨で結成され、会員数120名、年間会費200円と言う小規模な会であります。然しながら私は一切の寄附を貰わず、この僅少の予算を有効に生かしたいと考えて、一部を保護